

神宮奉納大相撲の楽しみ方

伊勢の春の風物詩として伊勢地域の多くの相撲ファンに親しまれご来場いただいております。普段、テレビで見る人気力士の生の迫力を間近で体感して下さい。

日 程

○ 神宮相撲場開場 (午前7時・神宮会館内)

○ 稽古相撲開始

呼出しさんが稽太鼓^{やくらだいこ}を打ち始め、早朝から若手力士が「明日の関取」をめざし稽古に励みます。場内に響き渡る稽古の音は見る者を圧倒します。

○ 奉納土俵入り (午前11時頃・内宮神苑)

神宮の神職を先頭に、横綱・大関・太刀持ち・露払い・三役力士が色鮮やかな化粧廻しを締めて、桜咲く宇治橋を渡り、横綱の「手数入り」と三役力士の「揃い踏み」を大御神様に奉納します。

○ 幕下力士以下取組

全ての稽古が終わると、土俵は呼び出しにより掃き清められ、幕下以下の力士の取組がいよいよ開始、場内の歓声が一段と大きくなります。

○ 相撲甚句^{じんく}

美声力士による「相撲甚句」、化粧廻しを締め、手拍子・足の音頭に合わせて唄います。



○ 初切^{しよつきり}

巡業でしか見ることが出来ない、おどけた力士二人が相撲の禁じ手をわかりやすく説明する「初切」は必見です。

○ 稽太鼓打分

呼出しさんが「やぐら太鼓打ち分け」を実演します。

○ 幕内力士土俵入・横綱土俵入

絢爛豪華な化粧廻しを締めた幕内関取衆の土俵入り、太刀持ち・露払いを従えた横綱土俵入は土俵の華であり、大相撲400年の歴史が誇る相撲美の集大成です。



○ 幕内力士トーナメント選士権大会 (午後1時頃)

幕内上位力士によるトーナメント戦が行われ、本場所さながらの熱のこもった取組に場内は歓声に包まれます。その後、弓取式・表彰式が行われます。(午後3時頃終了予定)



相撲グッズや弁当・軽食も販売します。桜咲く春の休日のひとときを、お楽しみ下さい。

《観覧の注意事項》

- ◆レジャーシート・椅子などによる場所取りは禁止いたします。
・シートや椅子などによる場所取りがなされるため、座席が不足する事態が起きています。より多くのお客様が観覧いただけるようご協力をお願いします。
- ◆ご利用人数に対し、過度の座席確保と判断した場合は、縮小をお願いすることがございます。また荷物などを置かれての長時間の座席確保はご遠慮ください。
・長時間放置されている荷物は、撤去させていただきます。撤去した際の破損・汚損・紛失など一切の責任を負いません。



相撲特設ページをご覧ください

場内にて簡易座椅子の貸出しもございます。

※数に限りがあります。
料金：1,500円(返却時に500円お戻しします。)
足腰のつらい方はぜひご利用ください。



駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。神宮相撲場までは、近鉄宇治山田駅・JR伊勢市駅より内宮前行きバスで「神宮会館前」下車。当日、日程は変更する場合がございます。本文は日本相撲協会ホームページより一部引用。

お問い合わせは 神宮会館 ☎ 0596-22-0001 <https://www.jingukaikan.jp/>